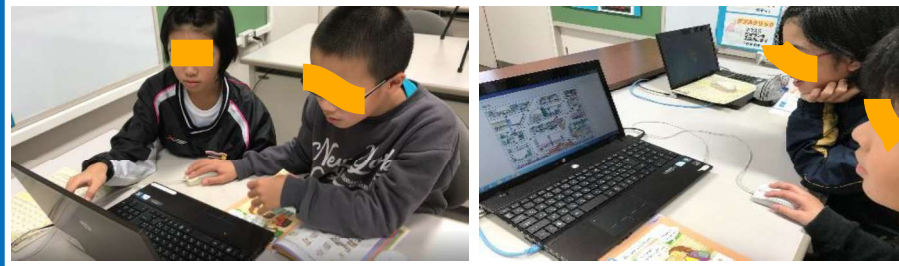


小学校5年生

教科名

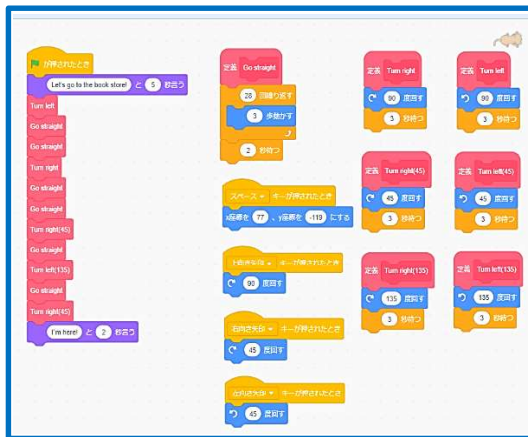
外国語活動

○実践授業の展開例○



道案内の英語表現に慣れ親しもう

スクラッチを用いて地図を使って道案内をすることにより、建物の言い方や道案内の英語表現を知り、プログラミングを通して英語表現に慣れ親しむ活動を行います。



○使用言語○
Scratch3.0

○使用教材・環境○
ノートPC
デジタル教科書
児童用テキスト

本時の目標

建物の言い方や道案内の英語表現を知り、プログラミングを通して、さらにその英語表現に慣れ親しむことができる。

導入

○学習課題の把握

道案内の英語表現に慣れ親しもう

展開

○Small Talk

テキストを開き、教師の簡単な質問に答える。

○建物の英語表現を確認し、声に出して練習させる

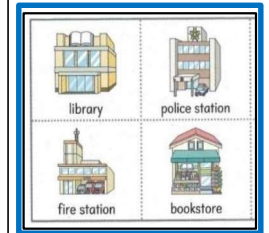
Library、Police station、Fire station、Bookstore など。

○英語で道案内するプログラムを考えさせる

・目的地を決め、「Let's go to the()」に英語で入力する。

・ブロックを置き、ゴールを目指す。

・最後に「I'm here!」のブロックを置き、完成後、発声しながらねこを動かす。



まとめ

○授業をまとめる

・学習内容に関する感想を発表する。

・振り返りカードに記入する。

補足・留意点等

「トライ＆エラー」
失敗を気にせずに挑戦することを伝える。